

2面 海員春闘・中央交渉  
3面 海員春闘・地区対話集会

◆ホームページアドレス <https://www.jsu.or.jp> ◆Eメールアドレス [kaiin@jsu.or.jp](mailto:kaiin@jsu.or.jp)  
全日本海員組合発行第3113号(昭和25年8月24日第三種郵便物認可)

2026年(令和8年)  
3月25日  
本紙は毎月5・15・25日発行

〒106-0032 東京都港区  
六本木7丁目15番26号  
全日本海員組合本部  
発行人 齋藤 洋  
TEL 03-5410-8329  
FAX 03-6910-5339  
定価1部100円  
(組合員の購読料は組合費に含む)

## 日本政府へ、ペルシャ湾内に残された船員の安全確保を要請

### 船員の命を最優先に考え、政府をあげて対応するよう求める

ホルムズ海峡の通航が事実上封鎖された3月1日以降、本組合は、国際運輸労連(IUF)および使用者側合同交渉団(JNG)による国際船員労使協議や日本船主協会外航労務部会との労使協議を重ねるとともに、国土交通省海事局および関係省庁に対して、国による船員の安全確保に向けた取り組みを求めている。

国民民主党安全保障調査会のようす



組合要望に応える国民民主党玉木雄一郎代表(本組合政治参与)右から3人目



中道改革連合・立憲民主党・公明党合同国土交通部会で、船員の安全確保を要請する田中伸一組合長代行(左)

現在ペルシャ湾内に滞留を余儀なくされている日本関係船舶は、日本籍船5隻を含む59隻(日本船主協会関係船舶45隻含む)であり、日本人船員24名を含む1400人以上の船員が乗船している。

#### 国土交通大臣への申し入れ

3月2日、国土交通省海事局を通じ、ペルシャ湾内にいる船舶ならびに乗組員の安全確保に向けた取り組みに関する、「イラン情勢を踏まえた航行船舶の安全確保」に関する

国土交通大臣宛ての申し入れを行い、船員ならびに船舶の安全確保に向けた政府対応を強く求めた。

#### 「中東地域の安全に関する官民連絡会議」での要請

3月6日には政府(内閣官房・国家安全保障局・国家危

事局外航課)および民間の関係団体が出席し開催された「中東地域の安全に関する官民連絡会議」において、それぞれの省庁が所管し、入手した情報提供等が行われた。

関係団体からは、石油関連団体より、ペルシャ湾において、日本の元請が用船している船舶が相当隻数出られない状況となっている事や、船主団体からは、ペルシャ湾内に滞留している船舶隻数の政府への情報共有および3月1日に、国土交通大臣ならびに外務大臣宛てに要請書を提出したことについての報告とともに、船舶の乗組員の安全を第一に考え、政府には適時適切な情報提供と乗組員の安全確保に尽力いただきたいとの要望が出された。

本組合からは、ペルシャ湾内に取り残されている船員の命を最優先に考え、政府をあげて対応するよう要請し①乗組員の陸路での安全な国への退避経路の確保②各船への物資供給体制の確立③日本政府から関係船舶・運航会社への正確かつ即時の情報提供を強く要請した。

3月16日の参議院予算委員会においては、本組合の政治参与である徳永エリ議員と同じく立憲民主党の広田一議員から、「ペルシャ湾内に留まっている船員について、状況がさらに悪化した場合の退避方法や、現状においての水・食料・燃料などの供給体制を検討すべき」として政府に対し、早急な対応を求めた。

3月17日に開催された国民民主党の安全保障調査会および3月18日に開催された中道改革連合・立憲民主党・公明党の合同国土交通部会には、本組合からも出席し、それぞれ各党所属の衆参両院議員の方々に対し、ペルシャ湾内に取り残された各船の実情を説明するとともに、国による船員の命を守るための早急な対応がなされるよう重ねて要請した。

3月23日には「ペルシャ湾における日本関係船舶および船員の安全確保並びにホルムズ海峡の安全航行確保に関する提言」として、国民民主党から木原稔内閣官房長官に対し、申し入れが行われた。提言の内容は、

- (1) 関係国との外交交渉を積極的に進め、ホルムズ海峡の航行の自由を確保する
- (2) 船員及び船舶の保護に関する支援及びホットラインの構築
- (3) 船員退避計画の策定及び船員の避難拠点の確保と運用
- (4) 船舶の保全および安全対策。

これら4項目の対応を進めることにより「船員を守り、船を守り、海上輸送を守る」ことを政府に対し提言を行った。

本組合は今後も引き続きペルシャ湾内に取り残されている船員の安全確保を最優先に政府および関係機関の取り組みによる事態の早期收拾を強く求めていく。



海員春闘 中央交渉

# 日本カーフェリー交渉委員会

第1回目からこれまでの経過



第3回日本カーフェリー交渉委員会(右が組合側)

## 第1回交渉 3月2日

日本カーフェリー労務協会との第1回交渉は、13時30分から開催した。労使双方の交渉委員を確認した後、船団側を代表し猪飼康之会長、組合側を代表し松浦満晴組合長がそれぞれあいさつを行った。

続いて交渉委員会運営を確認した後、組合側から要求の趣旨説明を、船団側から船団側申し入れ事項の趣旨説明を行った。

引き続き、日本カーフェリー労務協会の構成会社の確認を行った後、「有効期間」については労使双方の申し入れ事項であることから、仮合意とした。

交渉では組合側から、期限内自主円満解決に対する考え方について質したところ、船

団側は異論ないとの考えを示した。また、組合要求については、真摯に検討して対応したいとした。

## 第2回交渉 3月9日

3月9日の13時40分から海員組合本部地下大会議室で開催、第1回交渉で仮合意した「有効期間」を除く組合要求について逐条審議を行った。

船団側は、組合要求の基本給について賃金改善の必要性は理解しているものの、物価高騰の影響からドック費用や船用費などが上がっていることに加え、原油価格の高騰を勘案すれば真摯に検討しているが、本日時点で具体的な回答を行うことは難しいとした。

これに対し組合側は、陸上諸産業を含め昨年以上に、賃上げに向けた機運が高まって

おり、他産業との人材確保競争の観点からも大幅な賃金改善は必要であるとし、原油価格についても過性であると考えておりベースアップとは切り離すべきであると指摘し、前進した考え方を示すように求めた。

機装員手当については、各社の考え方がまとまっておらず、本日時点では回答が難しいとした。また、宿泊料については要求趣旨は理解しているものの、支給基準を超えた場合に実費支給しているため、文言は追加せず運用で十分ではないかとの回答を示した。

第3回交渉は3月16日に開催、第4回交渉を3月23日に開催するも議論は平行線をたどり、船団側に解決に向けた内部検討を求め中断中。

海員春闘 中央交渉

# 内航交渉委員会

内航二団体(内航労務協会・一洋会)

第1回目からこれまでの経過



第3回内航交渉委員会(右が組合側)

## 第1回交渉 3月2日

内航二団体との第1回交渉は、14時30分から開催した。交渉委員会は組合側幹事の司会で始まり、労使双方の交渉委員を確認した後、船団側を代表して船主団体内航労務協会の福田和志会長、組合側を代表して松浦満晴組合長がそれぞれあいさつを行った。

次に交渉委員会運営を確認した後、組合側から要求について趣旨説明を行い、船団側から、今次労働協約改定に関する申し入れはないとの報告がなされた。

交渉では組合側から、組合要求に対する考え方を質したところ、船団側は、世間の状況を踏まえながら組合要求を真摯に受け止め、期限内自主円満解決に向け検討したい。

また、年間臨時手当の同時決着について、船団側は異論ないとした。

## 第2回交渉 3月11日

最後に「有効期間」については本日段階で仮合意とし、次回交渉を3月11日に関西地方支部で開催することを確認し、第1回交渉を終了した。

船団側は、組合要求の基本給について賃金改善の必要性は理解しているものの、昨今の世界情勢は大きく変化しているため、原油価格の高騰など先行き不透明な状況にある。また、過去3年間、満額回答を行っていない中、組合要求は昨年以上の水準で、検討する時間が必要なため、本日時点での回答は難しいとの考え方を示した。

これに対し組合側は、世間の情勢や人材確保の観点からも大幅な賃金改善は必要不可欠であり、内航海運の船員としてあるべき賃金を要求していることを主張し、前向きな回答を示すよう求めた。

第3回交渉は3月18日に開催したが、組合要求の「長期乗船慰労金」基本給について、具体的な回答を示さない船団側の姿勢をただし、議論は平行線をたどったため、船団側に解決に向けた鋭意検討を行い次回交渉に臨むよう求め、第4回交渉を中断終了した。

海員春闘 中央交渉

# 全内航交渉委員会

第1回目からこれまでの経過



第3回全内航交渉委員会(右が組合側)

## 第1回交渉 3月2日

全内航との第1回交渉は、15時30分から開催した。労使双方の交渉委員を確認した後、船団側を代表して関田拓生全内航会長(交渉委員長)、組合側を代表して松浦満晴組合長がそれぞれあいさつを行った。次に交渉委員会運営を確認した後、組合要求に関する趣旨説明を行い、船団側から、今次労働協約改定に関する申し入れはないとの報告がなされた。

交渉では組合要求に対する考え方を質したところ、船団側は、船員の労働条件・労働環境を改善しなければならぬことは理解しており、社会情勢や内航海運業界の現状を踏まえ、期限内解決に向け検討したい。また、年間臨時手

当交渉の同時決着について、船団側は異論ないとした。

## 第2回交渉 3月11日

最後に「有効期間」については本日段階で仮合意とし、次回交渉日程については、3月11日に関西地方支部で開催することを確認し、第1回全内航交渉委員会を終了した。

船団側は、組合要求の基本給について、海運業界に船員を呼び込むためにも賃金改善の必要性は理解しているものの、イラン問題などで今後の見通しも不透明な状況下、本

日時点で回答を示すのは困難であるとの考え方を示した。これに対し組合側は、陸上諸産業でも昨年以上の賃上げ回答が示されており、人材確保競争は激化している。大幅な賃金改善は必要不可欠であると指摘したが、船団側は具体的な回答を示さず、議論は平行線をたどった。

また、長期乗船慰労金については船団側は、要求趣旨は理解しているものの、船団内部で具体的な回答がまとまっていないことから本日時点での回答は難しいとした。

第3回交渉は3月18日に開催、第4回交渉を3月24日に開催するも、組合要求に具体的な回答を示さず、議論は平行線をたどったため、船団側に解決に向けた内部検討を求め、交渉を中断終了した。



福岡地区

海員春闘 対話集会 九州関門地方支部  
 北九州・下関地区／福岡地区／大分地区  
**地区対話集会**



北九州・下関地区



大分地区

九州関門地方支部は、3月18日に大分地区と福岡地区で、3月19日には北九州・下関地区で対話集会を開催し、組合員計21名が出席し、今次春闘に期待する声を寄せた。各地区の対話集会では、はじめに執行部から、日本カーフェリー交渉委員会と内航交渉委員会、全内航交渉委員会など、組合本部で行われている各船団との中央交渉の経過を報告し、その後、九州関門地方支部が担当する各社との交渉の経過報告と今後の進め方・考え方を説明した。

出席した組合員との意見交換では、昨今の世界情勢やその影響による物価高騰をはじめ、日々の生活防衛手段としての賃金アップに期待する多くの声が寄せられた。

**出席者の主な意見・要望など**

- ▽燃料油なども高騰しているため、ベースアップ獲得に向けて交渉を頑張ってもらいたい。
- ▽今年は例年に比べて船団側も前向きな姿勢だと感じているため、引き続き交渉を頑張ってもらいたい。
- ▽陸上諸産業の満額回答が報道されるなか、海事産業も負けないように満額回答を勝ち取るように頑張ってもらいたい。
- ▽物価上昇は肌身で感じている。生活が苦しくなっているため、ベースアップの満額回答に大きく期待している。
- 各地区ともに、物価高に対するベースアップ、各諸手当の改善に向けた組合員の期待は高く、今次労働協約改定闘争では、現場組合員の負託に

日々物価上昇を肌で感じる生活防衛に賃金アップが不可欠

応えることができるよう、粘り強く取り組むことを確認し、各地区対話集会を終了した。



海員春闘 対話集会 鹿児島支部  
**鹿児島地区対話集会**



3月17日、鹿児島支部で地区対話集会を開催し、全国委員を含む組合員32人が出席、今次労働協約改定交渉に対する期待の声を寄せられた。はじめに二神健太鹿児島支部長から「中東情勢の混乱による原油価格の高騰など、昨今の物価高に加え、生活を脅かす不安材料が増え、個人消費も低迷し、景気回復を阻んでいる。このような厳しい生活環境から脱するためにも、大幅な賃金改善は必要不可欠であり、われわれ船員の働く海運業界においても、組合員の要求を勝ち取り、盛り上げていかなければならない。本日は組合員各位の忌憚のない意見をお願いしたい」とあいさつした。

続いて今次春闘の中央交渉

**出席者の主な意見・要望**

- ▽船員職業の魅力回復や物価高騰による生活水準の維持に向けて、満額のベースアップ獲得をお願いしたい。
- ▽食料金と正月用潤食費などの改定について
- そのほか、諸手当や労働環境改善など、今次春闘に期待する多くの意見が寄せられた。
- また、海員春闘に関する意見とは別に▽ペルシャ湾の状況や、船員の安否などについての意見・質問があり、執行部から船員しんぶんの情報などをを用いて説明し、理解を深めた。
- 最後に、今次春闘も組合員と執行部が一致団結して臨んでいくことを確認した。

海員春闘のほか、現在のペルシャ湾の船員を心配する多くの声が寄せられる

の経過報告をするともに、鹿児島支部の担当各社との労働協約改定交渉の経過を報告し、意見交換を行った。

常に初心で臨む「ゼロの心」

1月27日、日東タグ株式会社の、新造船タグボートの「令鳳丸」が就航し、大阪港に配置された。大阪港は港湾法上の国際戦略港湾に指定され、開港以来、近畿圏の産業・経済を支える物流拠点として機能し、年間の入港隻数は国内船と外航船を合わせて約二万隻を誇る。

新しく大阪港に配置された「令鳳丸」は、船舶の入出港のサポートのほか、港内における火災や油流出などの事故・災害時の活躍も期待されている。

日東タグ株式会社は、川崎汽船株式会社の連結子会社で、日東物流株式会社の出資会社。1994年10月に、日東物流株式会社の曳船・海運

部門を分社してスタートし、瀬戸内海や神戸・大阪で出入港する船舶が安全に航行・離岸するためのタグ作業を行っている。

特に海上防災では、1960年代から発展してきた水島コンビナート地区をはじめ、阪神エリアにおいて、海の安全を守り、海運を支える大切な役割を担ってきた。そして、安全を提供し信頼を保ち続けるため、慣れや慢心など

おこることなく常に初心で臨む「ゼロの心」で海と関わることを使命として、海運産業の発展に貢献している。

令鳳丸では、本船を巧みに操船するベテランの船長をはじめ、船体整備・エンジンのメンテナンスなど、乗組員全員のチームワークで、安全運航と港でのタグ作業に努めている。令鳳丸のこれからの活躍が期待されている。

〈関西地方支部 発信〉



新造船  
日東タグ株式会社  
令鳳丸が就航

九州商船株式会社  
新造船  
シーレイディが就航



後列左から寺崎茂美 一機士、清水利治船長、生森務浩機関長、洲崎政矢職場委員  
前列左から吉田拓也機関員、宮本真芳一航士

春の足音を感じる穏やかな日となった3月5日、長崎県の五島列島と佐世保港を結ぶ新造高速船「シーレイディ」が就航した。

本船は、かつて九州商船株式会社から、新上五島町から委託されて運航していた「びっぐあーす2号」の代替船として、長崎県離島航路対策協議会佐世保〜上五島分科会の承認を受けて建造された。九州商船株式会社が運航する高速船シリーズでは4番船となる。

本船の基本的な設計はこれまでの既存船と同様であるが、木材を使用した内装が大きな特徴で、客室に入れば、新築の木造住宅のような心地よい木の香りに包まれる。また、船内には国産のステンドグラスが採用され、五島列島に点在する教会を連想させる、観光促進の狙いも。

そのほか、利用客からの要望を踏まえ、椅子席や手荷物スペースを拡大して利便性の充実を図り、船底に付着し摩耗抵抗となる海洋生物や汚れを防止するための機器も新設した。これによりドック出航から入渠までの1年間を通じて安定した速力で航行でき、メインエンジンの負荷上昇や振動発生による乗り心地の悪化を防ぐことができる。

本船は長崎県小値賀島から宇久島・佐世保港間の航路に就航し、航路の充実化で島民の利便性向上と交流人口の拡大に貢献することに期待されている。自然豊かな小値賀島と宇久島を訪れる際は、速く、快適な船旅を約束する「シーレイディ」を利用してほしい。

〈長崎支部 発信〉



操舵室

機関室

申し入れでの意見交換の様子



2月20日、北海道地方支部、道北支部は、水産庁北海道漁業調整事務所を訪問し、違法漁船の廃絶と違法力二かごの撤去継続を要請した。

申し入れは、オホーツク海で操業する沖合底曳網漁船で違法力二籠が網にかかる被害が続いていることから水産庁漁業取締船による違法漁船の取り締まり強化を求める内容で、山崎秀和北海道地方支部長から漁業監督官に対し、違法漁船が現れる時間帯や操業中に違法力二籠を引き上げた地点の情報を提供し取り締まりの強化を求めた。申し入れには北雄丸の犬伏広幸漁労長が同行し、漁業調整事務所からは、日本の領海で違法に操業する外国漁船の追い出しをさらに強化していくことが述べられた。

道北支部

# オホーツク海の違法漁船の取り締まり強化を要請

水産庁北海道漁業調整事務所



左から渡邊長寿道北支部長、犬伏広幸漁労長、山崎秀和北海道地方支部長



自動釣り機

## 高速ブロードバンド衛星通信システムや自動釣り機など、労働環境を大きく改善

3月22日、静岡県・焼津港から、株式会社永盛丸の新造船・遠洋カツオ一本釣り漁船「第八永盛丸」(599トン)が出港した。第八永盛丸には日本人13人と外国人14人が乗り組んでいる。

新造船の第八永盛丸は、船齢30年を迎えた旧「第八永盛丸」の代替船として、常石三保造船で建造された。船は水産庁の「もうかる漁業」を活用し、操業の効率化と省エネによる収益性の向上、そして漁船員不足に対応すべく、後継者確保に向けた労働環境の改善など「改革型漁船」として建造されているのが特徴。

船内は操業効率の向上を視野に、自動釣り機を設置し、1年目は3台搭載して操業するが、最大9台を搭載する計画となっている。

初の取り組みとしては、AIを用いた漁場探索および魚の獲れる場所を予測するシステムを搭載し、漁獲情報などのデータの積み重ねることや、AIに学習させて、より精度の高い漁場探索・予想が可能となる。

カツオやビンチョウマグロなどの漁獲物の流通・販売についても、輸出や地産地消など全般的な流通に力を入れ、特に会社が本社を置く西伊豆の鯉節業者には、西伊豆の郷土食品「潮がつお」として販売を予定している。

また、船員の居住区や食堂も拡充され、高速ブロードバンド衛星通信システムを導入

することで、漁獲の情報や操業効率の向上だけでなく、乗組員とその家族や友人とのコミュニケーションなど、福利厚生面でも大きな影響を与えている。「第八永盛丸」の今後の活躍が期待されている。

《静岡支部＝発信》

株式会社 永盛丸

新造船

# 遠洋カツオ一本釣り漁船「第八永盛丸」が出港



2026年3月25日

中央選挙委員会 議長 齋藤 洋

### 第40期全国委員の資格喪失告示

一、次の者は、規約第47条A項8号により、全国委員資格を喪失したので告示する。

《企業区・企業単位》  
044 東海汽船

大井 康平

### 第40期全国委員・補充選挙の告示

規約第45条および全国委員選挙規則第25条に基づき、第40期全国委員補充選挙の実施について次のとおり告示する。

一、補充選挙を行う選挙単位と補充定員

《選挙単位コード・単位名》

企業単位 044 東海汽船

1名

二、補充選挙の実施日程

立候補届出期間 2026年3月25日より

候補者告示 2026年4月4日まで

投票期間 2026年4月5日より

2026年5月4日まで

当選人告示 2026年5月5日(予定)

三、補充選挙の被選挙人

(一) 企業区

全国委員選挙規則第25条B項により、補充選挙告示日に補充選挙を行う企業単位に所属する完全資格組合員とする。

四、立候補の届け出

立候補をする者は、全国委員選挙規則付表の一に定める様式に基づく立候補届を担当地区選挙委員会へ提出すること。

五、補充選挙の実施に関する問い合わせ先

中央選挙委員会事務局(総務部)

以上

# 2026年4月から 土曜開室はじまります

全日本海員組合本部会館の図書資料室と展示室は、組合の歴史や船員・船に関する貴重な図書や資料が閲覧できるうえ、最新の操船シミュレーターや漁師を擬似体験できるVRをそなえた、「学びとあそび」が満載の施設です。土曜日には、子どもから大人までのため、当組合ならではの多彩なイベントも開催予定。週末のお出かけスポットとして、海や船について深く知る場として、ご家族やご友人とぜひあそびに来てください。みなさまのお越しを心よりお待ちしております！

土曜も  
オープン！  
おきてね！



Photo / SOBAJIMA, Toshihiro  
Illustration / KURIHARA, Takashi



操船シミュレーター & VR  
Ship Handling Simulator & VR



船員と海の本  
Collection of Books on Sailors and the Sea



海の平和  
Peace of the sea



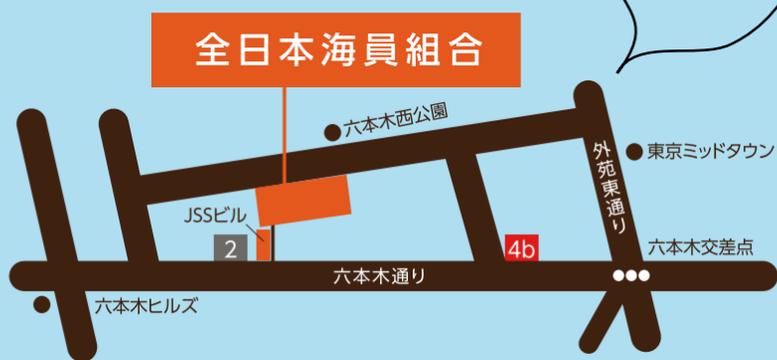
歴史的建築  
Historical Architecture

## 船の仕事がたのしくわかる！ 全日本海員組合 図書資料室・展示室

東京都港区六本木 7-15-26  
開館時間 月～土 10:00～17:00  
休館日 日・祝・年末年始  
お問合せ Email [jsu-lib@jsu.jp](mailto:jsu-lib@jsu.jp)



エキチカ！  
六本木駅から  
徒歩1分



アクセス ■ 地下鉄「日比谷線」六本木駅 2 番出口から徒歩1分

■ 地下鉄「大江戸線」日比谷線「六本木駅 4b」出口から徒歩2分

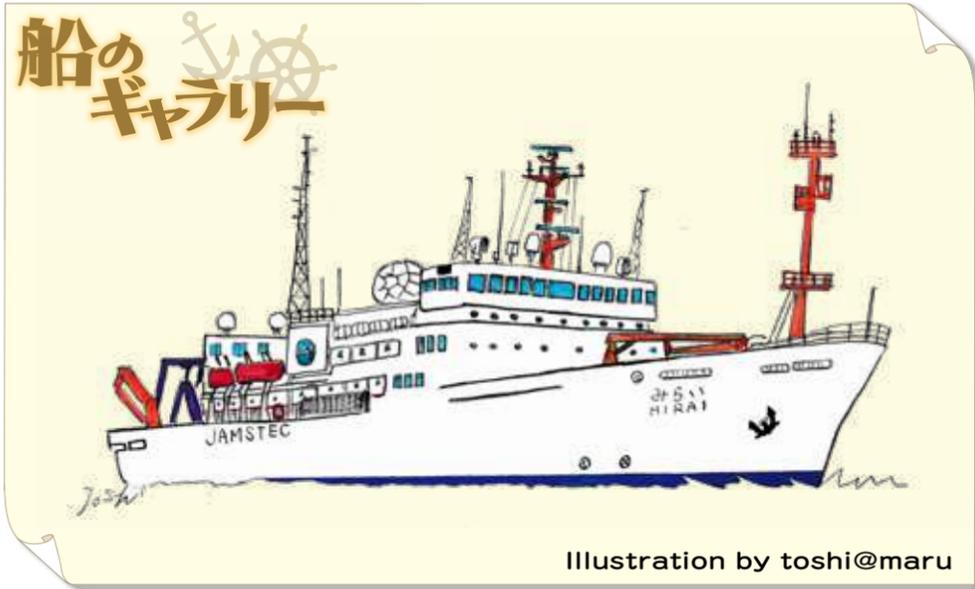


Illustration by toshi@maru

# 家族のひろば

## わたしもひとこと

「サウクロスロード」に応募されたみなさんからの便りです。

**メダカ** 愛媛県 くーちゃん  
今年も越冬したメダカたちが少しづつえさを食べ始めました。口差しの当ったメダカはどてもきもち良々です。

(日本郵船)

**花粉症** 愛知県 鈴木春秋  
春らしい気候になってきました。花粉症で目がかゆくなってきました。心配です。日本郵船

**植物** 愛知県 海のトリトン  
先日、知り合いの方から植物をいただきました(サカキ)。適度な水やりなどして日々楽しんでいきます。

(日本郵船)

**春の味覚** 静岡県 常定美和  
春「コトシ」ツクシ」海には「アカモク」「アントクメ」など美味いものがいっぱい。

(双葉商会)

**春** 福岡県 あいちゃん  
段々と暖かい日が多くなり動きやすい季節になりました。帰ってきたら旅行に行きませんか？グルメツアーかアクティブツアーか今から考えておきますね。(東洋海運シッピングメント)

### 一度観たら虜に！

神奈川県 KBT 応援家族  
数年前からわが家の趣味はBリーグ(プロバスケット)観戦！陸では独特の空気感の中で楽しめる会場で、船でもインターネットのおかげで画面越しですがパツパツ楽しんでるようです。

(NKK Energy Ocean)

**雪はもう** 北海道 澤口葉子  
日が長くなってきて春はもうすぐそこまで来ています。もう雪は降らないでほしいなあ！と毎日思っています。(函館マリン)

**ぼくのゆめ** 石川県 ひなた  
ぼくは、卒園式で、ひまわりのパイロットになって、みんなをまもりたいと思いました。がんばります。(日本海洋事業)

**春の香** 東京都 セブン  
鉢で育てているわが家の沈下花が今年も咲きました。ふわっと香る春の匂いが大好きです。

### 卒園式と入学式

青森県 久保美星叶  
卒園式にパパとママが来てくれました。ありがとうございました。入学式は船に乗るのママだけで、寂しいです。パパ、頑張ってください。(エネオス・オアシヤン)

### 風物詩

静岡県 森本マリ  
ここ数日15度を超える日もありボカボカ陽気で春の訪れを感じます。花見、入学式、うぐいすの鳴き声。春の風物詩も近いですね。(日本ガスライン)

**冬の終わり** 新潟県 おはぎ  
タイヤ交換を済ませました。長かった冬の終わりを実感しました。これから春のお出かけが楽しみです。(佐渡汽船)

### 春の宴

福岡県 はーちゃん  
今年も山の仲間たちと桜を見ます。毎年していますが、桜を見るのは初めて。後は美味しいお酒とおつまみで、宴もたけなわです。(西部タンカー)

**観戦三昧** 埼玉県 金田和彦  
ミシロ・コルティナ冬季オリピックの興奮冷めやらぬうちに、野球WBCが始まりました。そして6月からサッカーのワールドカップが始まります。

(日本海洋事業)

**再収穫** 兵庫県 時子  
スーパーで買った豆苗を食べたあと、水をかえて再収穫しています。日当たりのよいところに置くとうまうまになりました。(栗林マリタイム)

**季節の便り** 北海道 きりん  
北から南から雪の便り、花の便り。日本は広いなあ、毎回楽しみに、読ませていただいています。(川崎近海汽船)

### 待ち遠しい

大阪府 坂東由美  
春が待ちどおしいです。桜がさいたらお花見がしたいです。(川崎近海汽船)

### 散歩

京都府 フレールの兄  
犬の散歩も楽しく歩ける季節となってきました。白梅、赤梅を見ながら桜はいつかな〜と思っています。(ニッセイマリン)

**支え合い** 鹿児島県 木蓮  
今年も、卒業、就職と忙しい季節がやってきました。新入さんと迎える方々と支え合っている世の中であってほしいと願っています。(深田サルベージ建設)

### イノシシ

新潟県 吉谷まり  
イノシシが山から降りて来て家の畑の小屋に逃げこんで猟友会の人と駐在さんと区役所の職員三人で取り押さえました。大きなメスのイノシシでした。(日本海船)

**北の味覚** 千葉県 鈴木一恵  
サンマ漁に行く、北海道や東北の漁師さんたちと親しくなるらしく、息子の元へ北国の貝や魚、調味料などが送られてきます。おかげさまで、家族は美味しい思いをさせていただいています。感謝。(角万水産)

**あつという間** 広島県 くり  
今年も一月、二月とあつという間に終わり、三月に入りました。時間が過ぎるのが早い。足を痛めたので治るのも早くなっています。(宮崎産業海運)

**インコ** 神奈川県 石原旬  
家で飼っているインコが僕にとてもなついていてかわいいです。エサや水の交換も家族の中で僕が一番お世話しているからだと思います。(タイトーコーポレーション)

### 轉り

北海道 みつちゃん  
うぐいすは「春告鳥」とも言われる春の鳥。素敵な呼び名なので大好きになりました。雪解けに春を感じながら、朝に夕に聞こえるうぐいすの鳴き声を心待ちにしています。(アウル)

# 満月に海賊船がやって来る

大原興三郎 文  
二井野まこ 画



## ルビーの指輪と ⑥ ペットボトル

波はない。風だつてない。それでも、難破船のほうはどうかしらで、きしきしと音がしている。板のすき間、手すりのゆがみ、階段のひずみ。でも、まだまだ。なぎおさんの直しを待つてみたいだ。カピタンとの、会話はじまっていた。

「で、国はどこか。おれたちはイスパニア」

「スペインのことだな。ならば、きかされてるのは国だな。日本じゃが、たしか、おまえさんの国ではシパンクとよぶんじゃない。シパンクじゃ」

「お」

海賊たちが、おどろいた声をそろえた。なぎおさんのカンは、あたってはいたようだ。

みんなおどろいたのには、わけがある。シパンクは黄金の国だつてうわさだ。なんでお屋根まで金の建物がある。

東洋のはじつこの、小さな島国だつていうのに。

たしかにそんな寺はある。京都にある金閣寺だ。そのうわさがヨーロッパに、大げさにつたわつてたつてわけだ。

すげえ。この貧乏くさいじいさん、そのシパンクの！

おどろき語には、そんなのがつまつているにちがいない。「こんなものが、カピタン」

グスタフが見つけた。海賊なかまで、いちほんの若いやつだ。見つけたのは、三本のペットボトル。なぎおさんが修理中の船に持ちこんでたものだ。

冬はのどがかわかない。いつの間にか増える水だつた。カピタンがボトルを手にとつた。中身は水らしい。

「だ、なんだ、このボトルは、にぎるとこむと、おれたちのは、みんなガラスだ。ふたはコルクだ。どうやってあけるんだ？」

「やめたほうがいいですぜ、カピタン。もしかしら、毒水で、この船のみんなが、それでやられたのかもですぜ」

年かきの海賊、ボースンだ。かみの毛よりもひげのほろが豊かだ。左目に黒い眼帯をかけている。

「おれ、飲んでみます、ボースン。いいでしょ、カピタン。このじいさん、死神にも見えな」

なんてこというんだ、グスタフは。コトバが通じないからいつてもんじゃやないのに。グスタフは、開けたがわからなかった。強くにぎつたり、たいたいた。

「かせ」

なぎおさんが、うばいとおみたいに、せんをひねつた。それから口と口、ぐいすと飲んでみせた。

のどがぐりと鳴つた。ボースンののどだ。

みんなワイワイだ。ボトルは三本だけ、海賊たちは三十人くらいいる。たつたのひと口ずつくらの回し飲みだつた。

なぎおさんには想像がつく。きれいな真水は船では何より貴重だ。どんなにしほりを南と北へ別れていた。

くぶりだつたことだつた。「カピタン、こんなものも」また見つけたのは、グスタフだ。かい中電灯だけ、なにかわからない。銀色の筒ガラスの中に丸い、これもガラスのたまがくくれている。

「これはな」

なぎおさんが、スイッチをオンにした。

わっ、とみんなとびのいた。「ランプか」

「ピ」つやつて火をつけた。魔法のランプだつた。

「これはな、かい中電灯と違ってな、そう、おまえさんらのランプとおなじじゃな。明かりは電池なんじゃが、見るか？」

おしりから電池をとり出して見せた。みんなおどろきをつつあつた。目を丸くして。

「このじいさん幽霊じゃやないにしても魔法つかいかもいれない。黒ネコの手下もつれてるし。だとして、乱暴なんかするな。ごきげんどれ。」

「どうしてこつたのかだ、うか。きつとぞうだ。カピタンもボースンも、たいどがずいぶんかわつてきた。」

「これをくれないか。この指輪をやる」

「物ぶつこうか。高からうにいいか。わしのほうにはもう、なにもないぞ」

いいようだ。大喜びしたのはカピタンのほうだつた。

指輪の石は大つぶで、ルビーかもしれないのが、赤くにぶく光つていた。

ボースンが、空のペットボトルをだいてつにつかかえた。

二隻の船は満月の照らす海を南と北へ別れていた。

## 童話・潮の香

# ザクろズド



答 A B C D E F

### 問題

A～Fを並べてできる言葉は？

### ？ヨロのカギ

- ①水戸黄門の……の御紋
- ④大河ドラマ……兄弟!
- ⑦度真が大きいこと
- ⑨一 支の2番目
- ⑩対義語は塩基
- ⑪食器をぶく布
- ⑫Fで表す温度
- ⑭本を読むこと
- ⑯見物して回ること
- ⑱気が合う仲間、ナニが合う?
- ⑳酒井法子主演のドラマ「星の……」

### ？タテのカギ

- ①サハラ砂漠がある大陸
- ②春の足……沙汰
- ③やせがえる 負けるな
- ④鬼のパンツは……の皮
- ⑤昔は江戸と言いました

### ？ヨロのカギ

- ②春の七草の一つ
- ③ドストエフスキーの小説「……と罰」
- ④市場の番人、公認……
- ⑥木の年齢が分かります
- ⑦……物とは落し物

### ？タテのカギ

- ①切手の穴は……目
- ⑧ギリシャ神話の地上最初の女性……の箱
- ⑩……鳥はフェニックス
- ⑬……あかつきを覚えず
- ⑮肉をいぶした保存食品
- ⑰幼虫に羽が生えること
- ⑱空室はありません
- ⑳油揚げ入りの……そば
- ㉑対義語は文系
- ㉒フルートは……楽器
- ㉓……の上にも三年

▼はがきに答え、会社、住所、氏名、年齢、日々の出来事などを書いてください。正解者には抽選で、また「わたしも♡♡」欄の掲載者にもQUOカードを送ります。イラストや俳句などの作品も会社、住所、氏名を明記。送り先1106-0003 東京都港区六本木7-15-26 全日本海員組合 広報室 締め切り4月15日 前号答えEヒガンザクラ

《作り方》  
①ニンニクとショウガは粗みじん切りにする。花椒はラップで包み瓶の底などで軽くつぶす。  
②鍋にサラダ油とニンニク、ショウガを入れ、弱火にかけて炒める。香りがしたらAを加え、さらに炒める。



《材料 2人分》  
ニンニク・ショウガ各1片、A(花椒(ホール・ホアジャオ)2、3粒、赤唐辛子(輪切り)小さじ1、豆板醤(トウバンジャン)小さじ1)、サラダ油大さじ2、B(水800cc、鶏がらスープの素大さじ1、しょうゆ大さじ2、塩ひとつまみ)、食べやすい大きさに切ったお好みの具材適量。

③Bを加え、火を強めて煮立たせる。味見をして、辛さが足りない場合は豆板醤(分量外)を足す。  
④火が通りにくい具材から加えて煮る。  
【ポイント&アレンジ】  
水でもどした春雨、お好みの薄切り肉、魚介類、キノコ類、チンゲン菜、豆苗、長ネギ、ニラ、水餃子など。

# カップルで一緒に食べよう

家庭料理研究家

池上 正子

## 簡単マーラータン (麻辣湯)

## 家族のひろば

### 俳句

雪の宿音消え匂う湯の香  
雲合いの覗く朝日の春めきて

北海道 坂本俊男

雨上り庭のあちこち菖蒲の芽  
波止場より眺むる高き春の山

茨城県 田中勝枝

梅見酒乙女復活にぎやかし

山口県 ときどき晴れ

小鳥の巣見つけて背のび老二  
啓蟄や土竜うずうず穴を掘る

福岡県 みこちゃん

謝恩会涙と拍手入り乱れ  
墓参り冷たき風や春彼岸

鳥取県 パール

春彼岸墓石ぬくもる春の陽  
春の日や道を染めたる菜の花黄

兵庫県 OKURIN

梅花散り豊作願ひ消毒す

和歌山県 のぐのぐ

### 短歌

打ち上がる拾ふ若布やそこそこ  
春一番ランドゴルフ砂あらし

兵庫県 ネーコ

石狩の浜に広がる柏の木  
枯葉そよそよ春を待つ

北海道 北のシバ

春近し硬いつぼみの桜見て  
まだかまだかと指折る日々よ

茨城県 田中敏光

穏やかな青空のもと土手堤み  
満開さくら今見ごろなり

東京都 T・トシヤス

物価高値上げラッシュで悲鳴あげ

東京都 Mばあーば

入園日かつぐカバンのみもながく  
川辺りの桜菜の花きそいあい

富山県 そねじろう

雨の日も決まったコース二万歩

京都府 足立衛

## みんなのイラスト



広島県 まさみ



岡山県 いっちゃん



福岡県 なぎさちゃん



千葉県 パワーバフガールズ



福岡県 藤枝和花



愛知県 ちゅりん



広島県 石川なぎさ



福岡県 島田みおり



山口県 そうちゃん



山口県 えなこ



山口県 ゆきな

